

白根市国民健康保険税条例の一部改正
についてなど9議案を可決・承認

第5回市議会臨時会

七月二十三日、第五回市議会臨時会が開かれました。臨時会では、十一の議案が提案され、九議案を可決・承認しました。

●白根市公共下水道事業白根中央浄化センター汚水処理電気設備工事請負契約の締結
契約業者は日新電機(株)新潟営業所で、契約金額は十億八千六百七十五万円です。

可決された主な議案

●白根市国民健康保険税条例の一部改正
今回の改正は、老人医療を中心とした医療費の増加と、長引く景気の低迷などによる保険税収の大幅な減収が続いているため、平成十三年度予算で歳入不足が避けられないことから、国民健康保険税の改正を行ったものです。

●平成十三年度白根市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)
既決の予算総額に一億四千三百七十六万一千円を追加して、予算総額を三十億八百四十二万七千円としました。

●白根市公共下水道事業汚水幹線1号179号180号管渠布設工事請負契約の締結
契約業者は、福田・安達特定共同企業体で、契約金額は二億一千三百六十五万四千円です。

●白根市公共下水道事業汚水幹線1号176号管渠布設工事請負契約の締結
契約業者は、本間・渡辺特定共同企業体で、契約金額は一億六千六十五万円です。

●白根市一般会計補正予算(第3号)
既決の予算総額に九千四百二十五万を追加して、予算総額を百九十九億六千四百八十四万四千円としました。

●白根市公共下水道事業汚水幹線1号176号管渠布設工事請負契約の締結
契約業者は、本間・渡辺特定共同企業体で、契約金額は一億六千六十五万円です。

●白根市公共下水道事業汚水幹線1号176号管渠布設工事請負契約の締結
契約業者は、本間・渡辺特定共同企業体で、契約金額は一億六千六十五万円です。

●白根市公共下水道事業汚水幹線1号176号管渠布設工事請負契約の締結
契約業者は、本間・渡辺特定共同企業体で、契約金額は一億六千六十五万円です。

●白根市公共下水道事業汚水幹線1号176号管渠布設工事請負契約の締結
契約業者は、本間・渡辺特定共同企業体で、契約金額は一億六千六十五万円です。

●白根市公共下水道事業汚水幹線1号176号管渠布設工事請負契約の締結
契約業者は、本間・渡辺特定共同企業体で、契約金額は一億六千六十五万円です。

まちの話題

自分たちの町は自分たちで守る

大通地区自治連合防災団



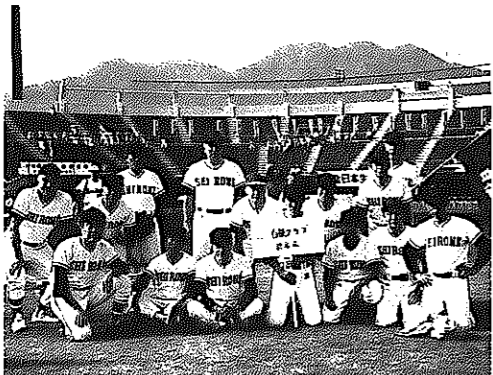
自治連合センターの宝くじ事業助成金で、防火服や無線などの防災

用具が大通地区自治連合防災団に整備されたのを受けて、七月十五日、大通地区生活センターで、同防災団による防災訓練が行われました。訓練には、地区住民約七十人が参加。防災用具の説明を聞いて実際にそれらを使用したり、地震体験や放水訓練を行ったりするなど、万一の事態に備えていました。

同防災団の小堀正団長は、「この助成を機に緊急時の整備と役割分担を明確にして、自分たちの町は自分たちで守る体制づくりを進めていきたい」と話しています。

全日本選抜野球大会に出場

白根選抜野球クラブ



六月二十三日、三条燕総合グラウンドで、全日本選抜野球選手権大会が行われました。この大会で、白根選抜野球クラブは三位となり、二年連続で全日本選抜野球大会の出場権を獲得しました。

選抜大会に向けて本間見監督は、「昨年は一回戦では勝ったものの、二回戦はわずかに一点差で涙を飲みました。今年の目標はベスト8です」と意気込みを語ってくれました。全日本選抜野球大会は、九月二十八日から、岩手県北上市で開催されます。

真島一男氏が当選

参議院議員通常選挙結果

七月二十九日に行われた参議院議員通常選挙の結果をお知らせします。新潟県選出議員選挙(選挙区)では、真島一男氏(自由民主党)が四十一万八千九百三十九票、森裕子氏(自由党)が十七万五千七百七票で当選しました。

本市の投票率は、選挙区が51.80%、比例区が51.79%で、前回(平成十年七月十二日)の選挙を6ポイントほど下回る結果となりました。市内の投票所では、新飯田地域生活センターが63.12%と最も高い投票率でした。

比例代表選出議員選挙
得票数

日本共産党	798
第二院クラブ	193
維新新政党・新風	7
女性党	100
無所属の会	40
保守党	208
民主党	914
新社会党	81
自由連合	175
公明党	430
自由民主党	124
社会民主党	340
自由党	641
新党・自由と希望	451

白根市の投票状況

選挙区	選挙区			比例代表区		
	選挙当日 有権者数 (人)	投票者数 (人)	投票率 (%)	選挙当日 有権者数 (人)	投票者数 (人)	投票率 (%)
男	15,132 (14,589)	8,376 (8,943)	55.35 (61.30)	15,135 (14,589)	8,376 (8,941)	55.34 (61.29)
女	16,298 (15,747)	7,904 (8,609)	48.50 (54.67)	16,304 (15,747)	7,907 (8,607)	48.50 (54.66)
計	31,430 (30,336)	16,280 (17,552)	51.80 (57.86)	31,439 (30,336)	16,283 (17,548)	51.79 (57.85)

選挙区選挙得票数

	白根市	新潟県
森 裕子	3,199	175,107
篠崎 伸明	120	9,875
長谷川 道郎	2,215	161,999
内田 洵子	2,011	166,442
桑原 加代子	762	73,221
関山 信之	2,031	166,389
真島 一男	5,306	418,939

こんばんは、新潟大学です

新潟大学法学部
出張講座



七月十三日から白根学習館で、「こんばんは、新潟大学です」と題して、新潟大学法学部出張講座が開かれています。この講座は、同法学部と教育委員会が連携し、「情報化時代の進展と落とし穴」をテーマに、教授や助教授が講師となって九月までの六回コースで行われます。

第一回は、法学部の大野幸夫教授が「情報社会って何だろう」と題して、情報社会のプラス面とマイナス面を分かりやすく説明。約五十人の受講生たちは、メモを取りながら真剣に話を聞いていました。

夢や希望を堂々と発表

わたしの主張2001
白根市大会



七月二十日、白根学習館のラスベックホールで「県少年の主張大会」わたしの主張2001白根市大会」が開かれました。

大会には市内の中学生三十人から応募があり、一次選考で優秀賞に選ばれた十四人が日ごろ考えている夢、本音や希望などを堂々と発表しました。五十嵐暁春さん(白根第一中三年)、山田小百合さん(新飯田中一年)、渡辺沙織さん(白根第一中三年)が最優秀賞に選ばれ、八月二十二日に同会場で行われる三市中浦大会に出場します。